



新幹線駅を活用した まちづくり4駅合同会議

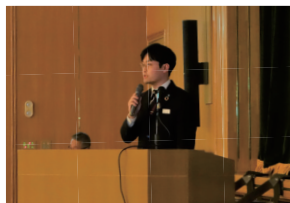
2023年10月31日、新幹線駅が建設される自治体の取組みを共有する「新幹線駅を活用したまちづくり4駅合同会議」を八雲町で開催しました。同会議は昨年度に引き続きの開催です。

当日は新八雲(仮称)・長万部・倶知安・新小樽(仮称)各駅のデザイン案について、担当する若手JRTT職員が説明を行ったほか、各自治体の取組みについて活発な意見交換が行われました。

JRTTは今後も各自治体や関係機関との信頼関係の構築に努めながら、新幹線建設を進めてまいります。



自治体担当者による取組み説明



JRTT職員による駅デザイン案概要説明

あした 新幹線 をつくる

Vol.31

鉄道・運輸機構(JRTT)は、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の建設主体として、北海道新幹線の整備事業を進めています。



新八雲(仮称)駅予定地

当日は新八雲(仮称)駅の建設予定地を会議参加者に公開しました。

駅のデザインコンセプトは「**牧場の中にある駅～二つの海をもつ八雲の大地にたつ、牧歌的風景に調和したシンプルな駅～**」。

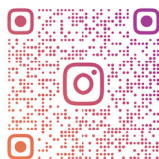
2023年12月より駅高架橋の土木工事が開始される予定です。



新八雲(仮称)駅建設予定地の様子

新幹線駅デザイン案を提示しました!

10月17・20日にかけて、JRTTは各沿線自治体から受領した駅デザインコンセプトを基に作成したデザイン案を各自治体に対して提示しました。今後各自治体内で3つの案から1つを選んで頂き、**2024年度第1四半期**に各自治体より回答を頂く予定です。



JRTT_HKD

是非フォローをお願いします!

駅デザイン案はJRTT北海道新幹線建設局
公式Instagramよりご覧ください!



八雲町



倶知安町



長万部町



小樽市